

IMV CORPORATION

会社説明資料

2006年7月1日



会社概要 (2005年9月期:連結)

- 社 名 : IMV株式会社 (英文社名:IMV CORPORATION)
- 設 立 : 1957年4月17日
- 事 業 概 要 : 振動シミュレーションシステム及びメジャリングシステムの製造・販売
及びテスト&ソリューションサービスの提供
- 代 表 者 : 代表取締役会長兼社長 小嶋 成夫
- 売 上 高 : 5,088百万円
- 経 常 利 益 : 621百万円
- 資 本 金 : 464百万円
- 従 業 員 数 : 175人 (46名の臨時従業員含む)
- 本 社 所 在 地 : 大阪市西淀川区竹島2-6-10

沿革 ~ 会社更生法からの再建 ~

- 1957年 4月 株式会社国際機械振動研究所を設立
- 1974年 10月 会社更生法を大阪地裁へ申請
小嶋成夫(現社長)が更生管財人として自力再建を開始
- 1985年 7月 残3回の弁済計画を繰り上げ、会社更生手続きを終結
- 1994年 9月 日東精機(株)(現連結子会社)を100%子会社化
- 1998年 4月 国内初のテストラボ専用施設を完成(東京工場敷地内)
- 2005年 5月 本社・大阪工場を大阪市西淀川区に移転・統合
- 2005年 6月 大阪テストラボ開設
- 2005年 7月 JASDAQ証券取引所に上場
- 2005年 10月 組織・機構改革を行い、R&Dセンター、エンジニアリングサービス部、テストラボ事業部、海外事業部、新技術開発プロジェクトを設置

事業の概要と構成比

振動シミュレーションシステム

一般工業製品や建築土木構造物がそのライフサイクルにおいて予想される振動環境を再現し、振動に対する耐振性及び改良の必要性等を評価、判定するための試験装置です。



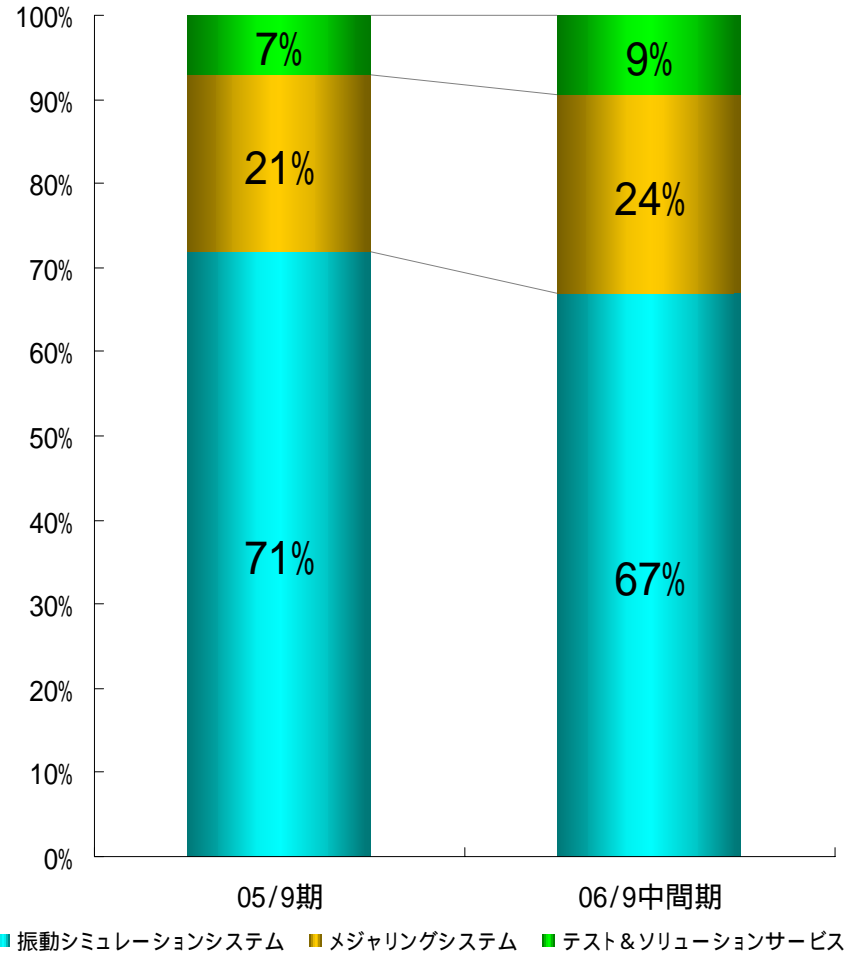
メジャリングシステム

工業製品、設備機械、建築・土木構造物などに発生している振動を監視し、データとして収録後、解析処理する装置です。設備機械の劣化診断、地震災害時の設備緊急制御等に用いられます。



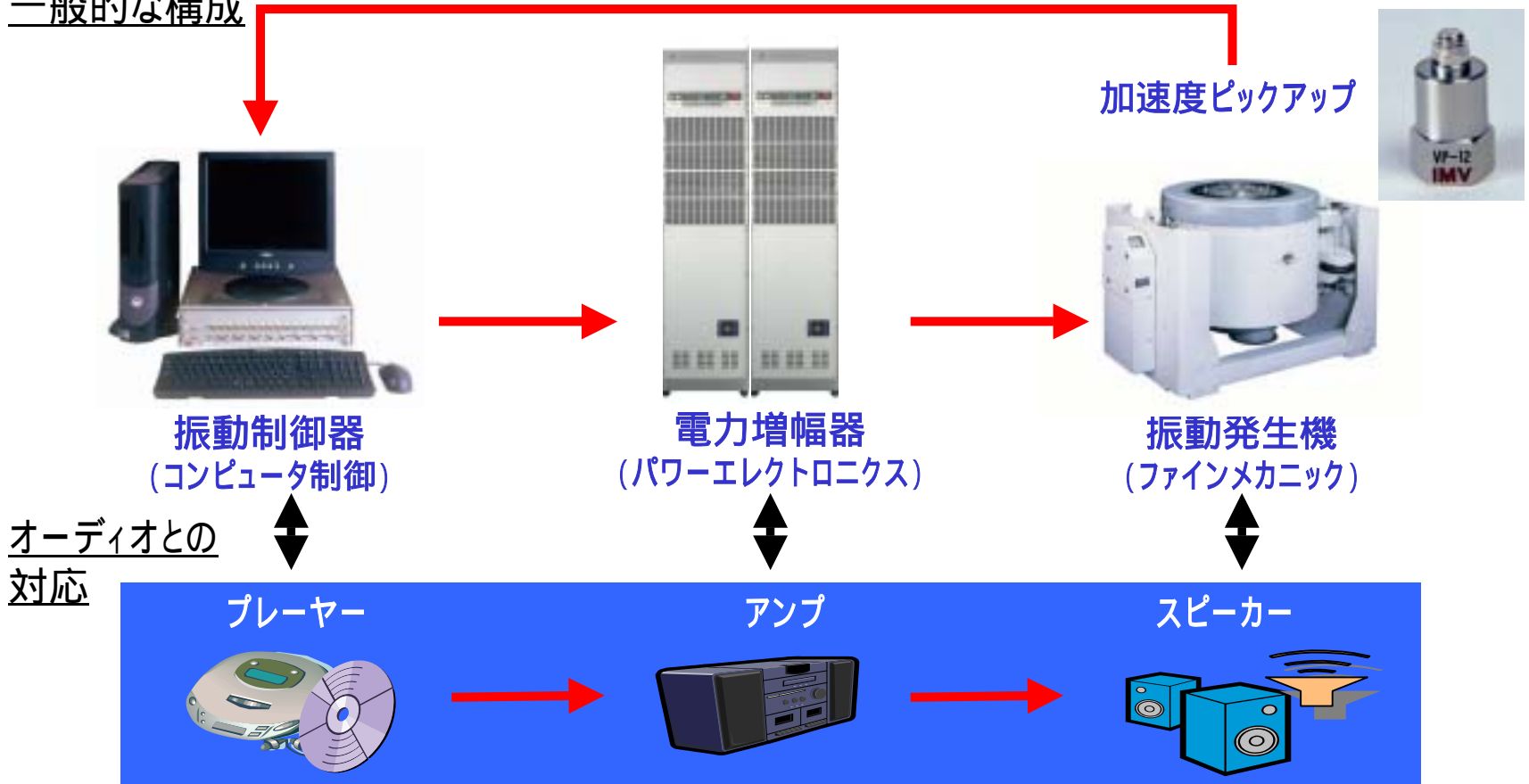
テスト&ソリューションサービス

顧客からの振動試験委託及び解析要請を受け、振動試験の受託やコンサルティング等を実施しています。様々な顧客層のアウトソーシング需要の取り込みを図っており、成長が期待される分野です。



振動シミュレーションシステムの構成

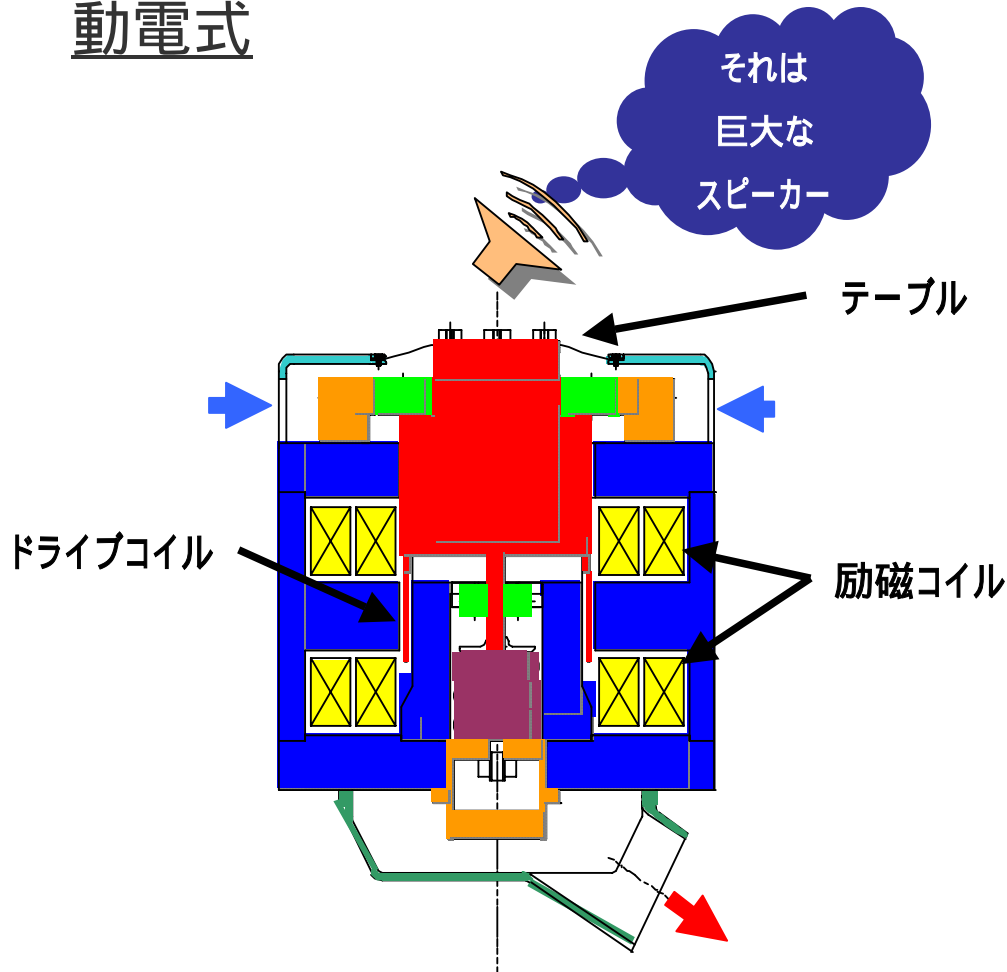
一般的な構成



振動制御器、電力増幅器、振動発生機全てを自社で生産していることが当社の強みです

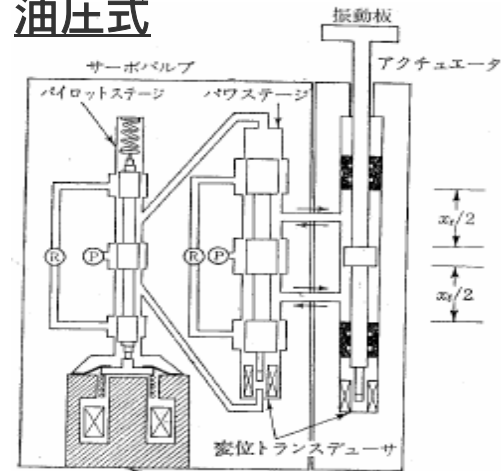
振動シミュレーションシステムの構造

動電式

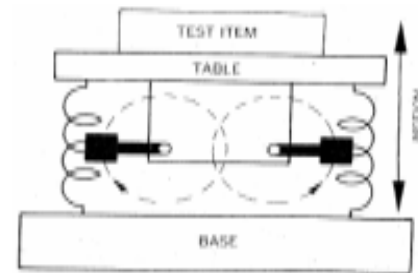


その他の方式

油圧式



機械式



振動問題を解決する当社製品の使用例

自動車のハイブリッド化に対応



オールウェザーシミュレーター (振動・温度・湿度・作動装置)

乗り心地を快適にするために



多自由度乗り心地シミュレーター

振動問題を解決する当社製品の使用例

より静かな室内環境を目指して



自動車のインパネ



試験風景 (スクウィーク&ラトル試験)

実際の走行状態をシミュレーション



多軸4ポスター（ロードシミュレーター）

ロケット打ち上げの衝撃を再現



火星探査機のシミュレーション風景

建物の耐震強度を検証



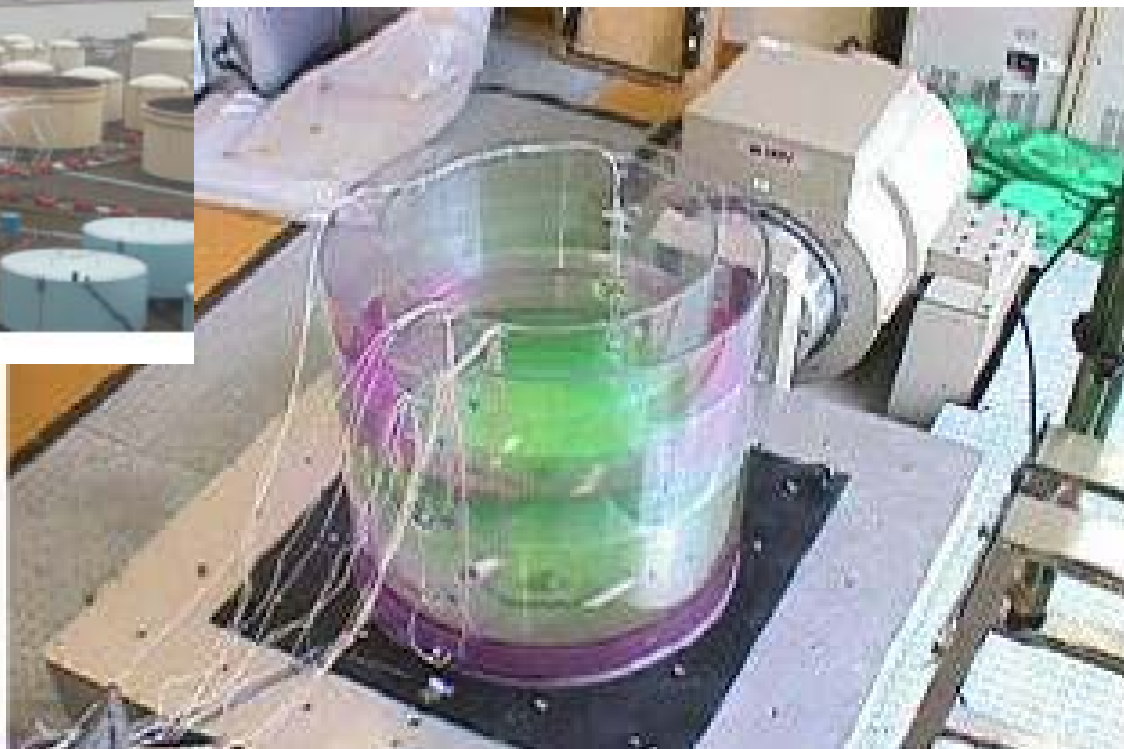
大型耐震評価シミュレーター

振動問題を解決する当社製品の使用例

地震による二次被害を防止



スロッシングによる
プラント火災



シミュレーターによる再現実験

振動問題を解決する当社製品の使用例

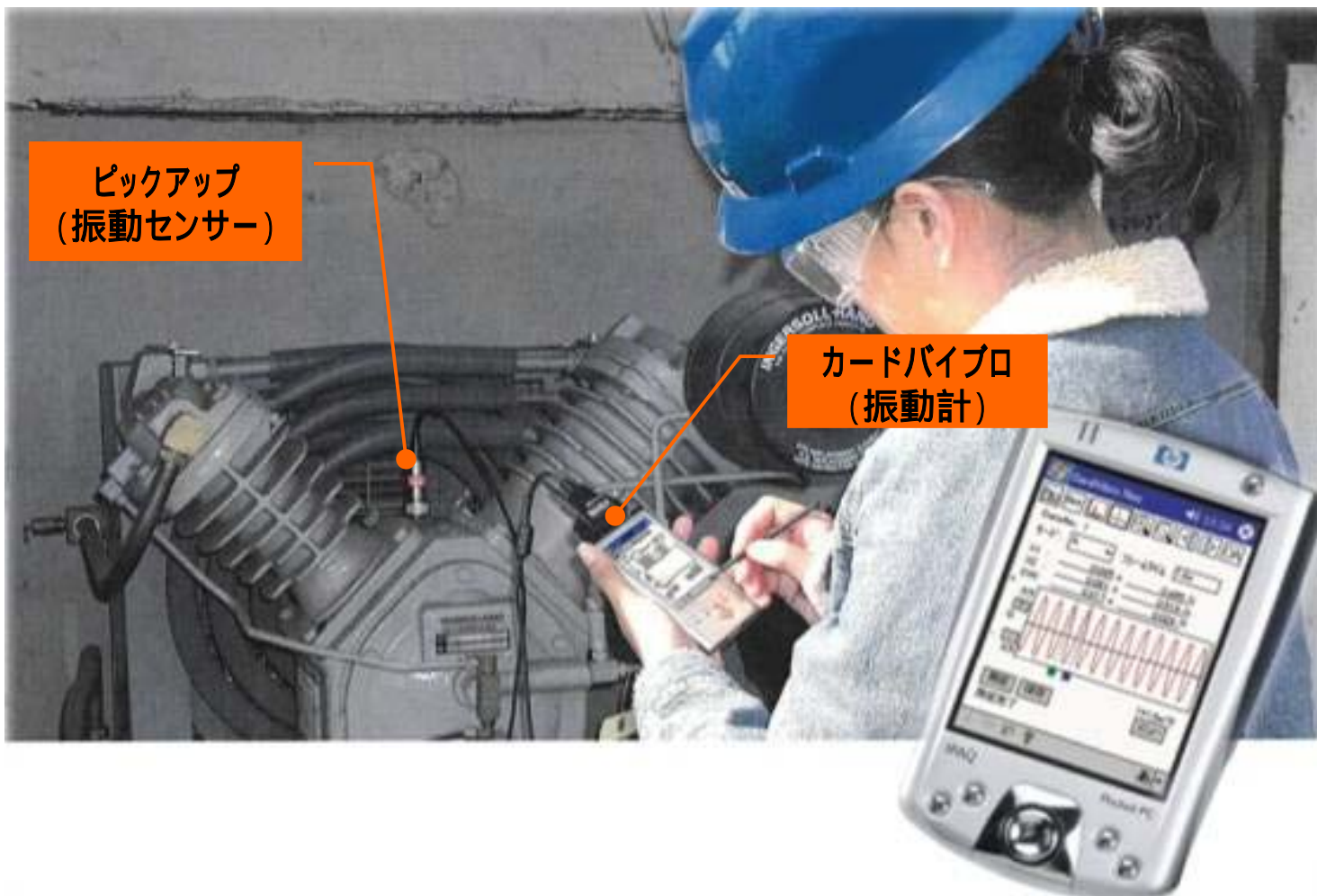
地震を監視し、警報発令

ピックアップ
(振動センサー)

地震監視装置



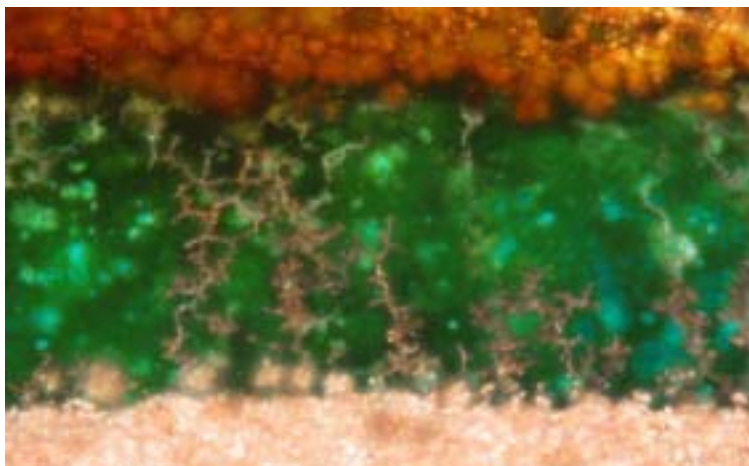
設備のメンテナンスに大活躍



振動問題を解決する当社製品の使用例

プリント基板のショートを検査

イオンマイグレーションとは



プリント配線や電極に使用している金属がイオン化され絶縁物の上を移動する現象。イオン化された金属が電極間に析出成長し絶縁抵抗値が低下し、最終的には短絡となる。

イオンマイグレーションテスター

Van-EE

ヴァニー [MIG-87]

新登場

小型・軽量マイグレーションテスター



テスト & ソリューションサービス

お客様に代わって高度な試験を実施

試験風景

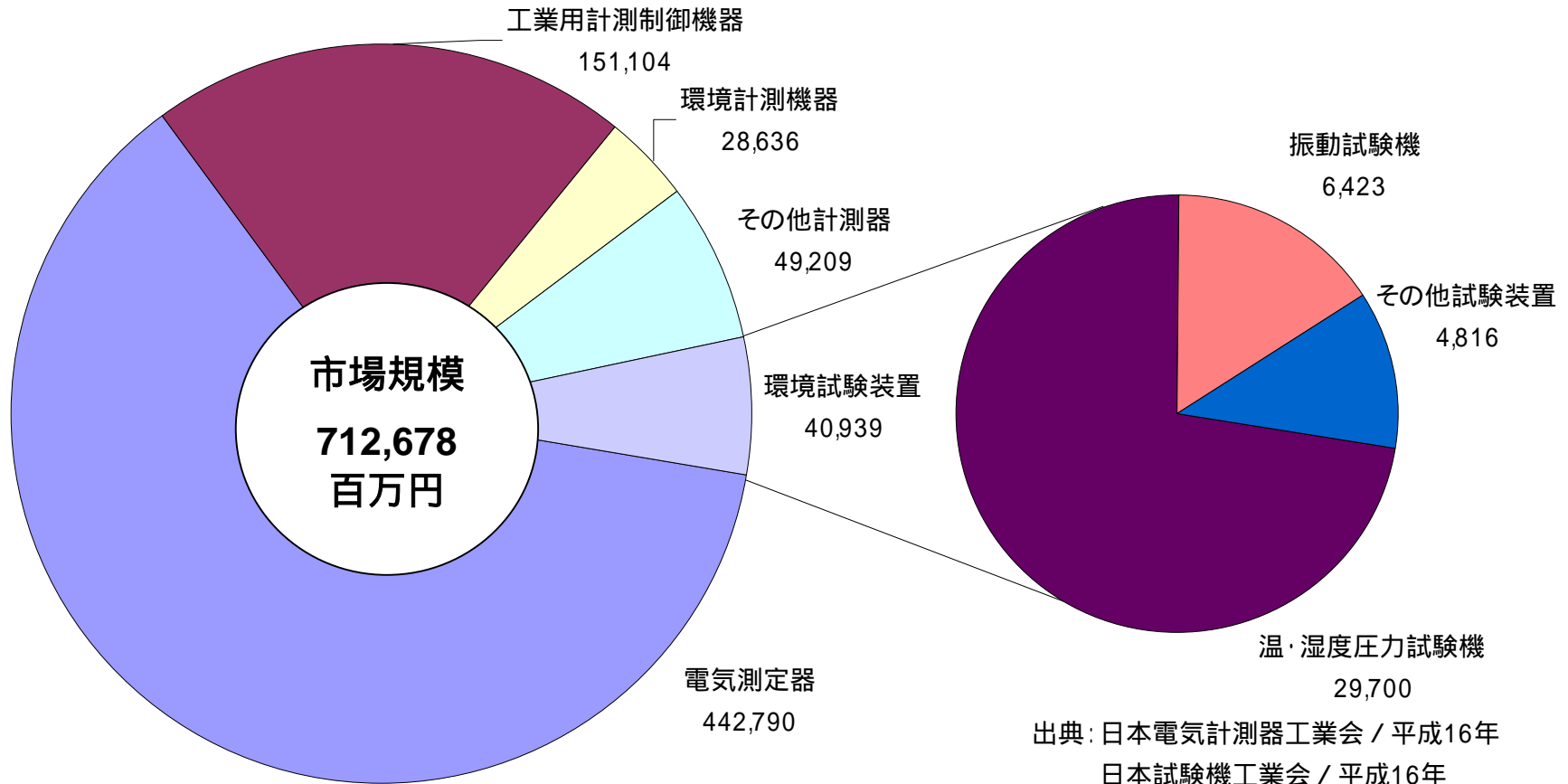


大阪テストラボ



事業領域の市場規模

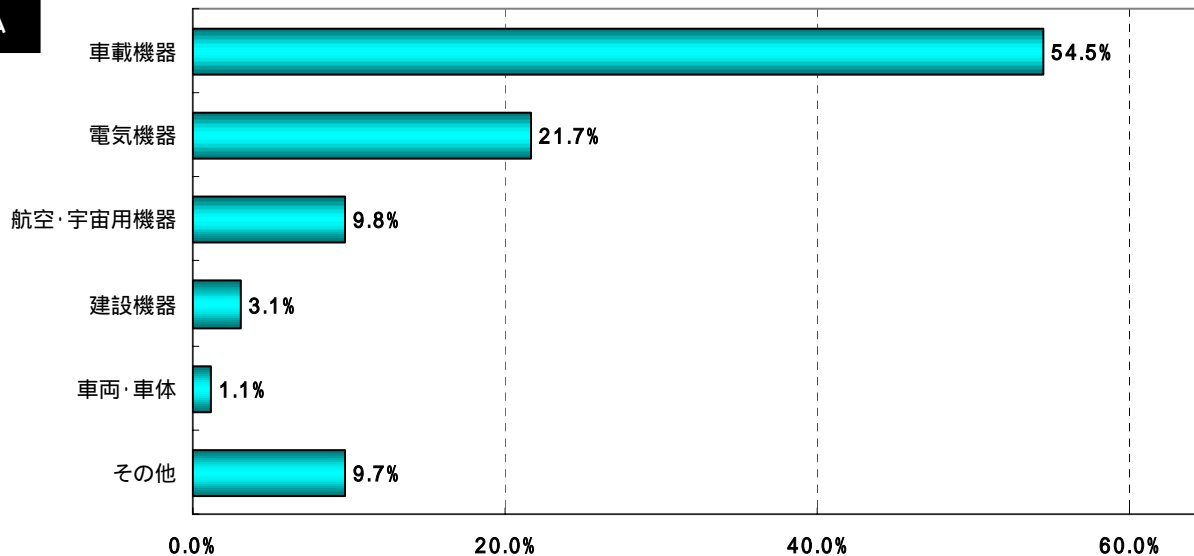
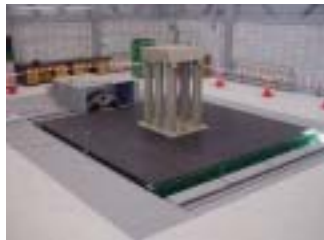
(単位:百万円)



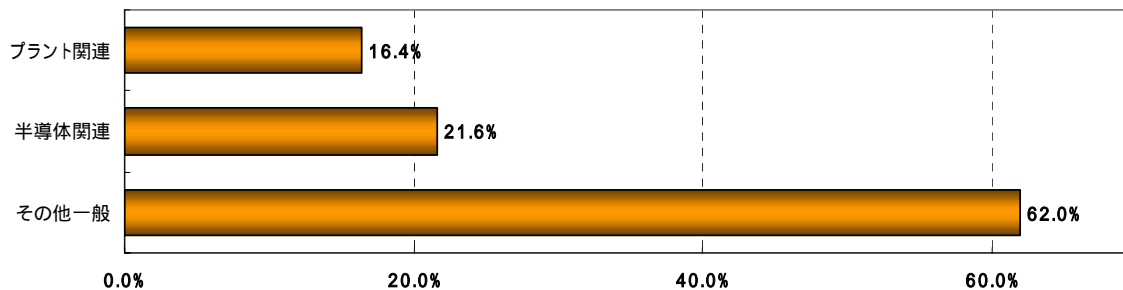
出典: 日本電気計測器工業会 / 平成16年
日本試験機工業会 / 平成16年

産業別販売先

振動シミュレーションシステム



メジャリングシステム



(06/9中間期実績)

強みは開発力

充実した開発体制

R & Dセンターの設置
開発従事員:48名

特許化されたコアー技術

保有特許:27件
(海外特許3件含む)

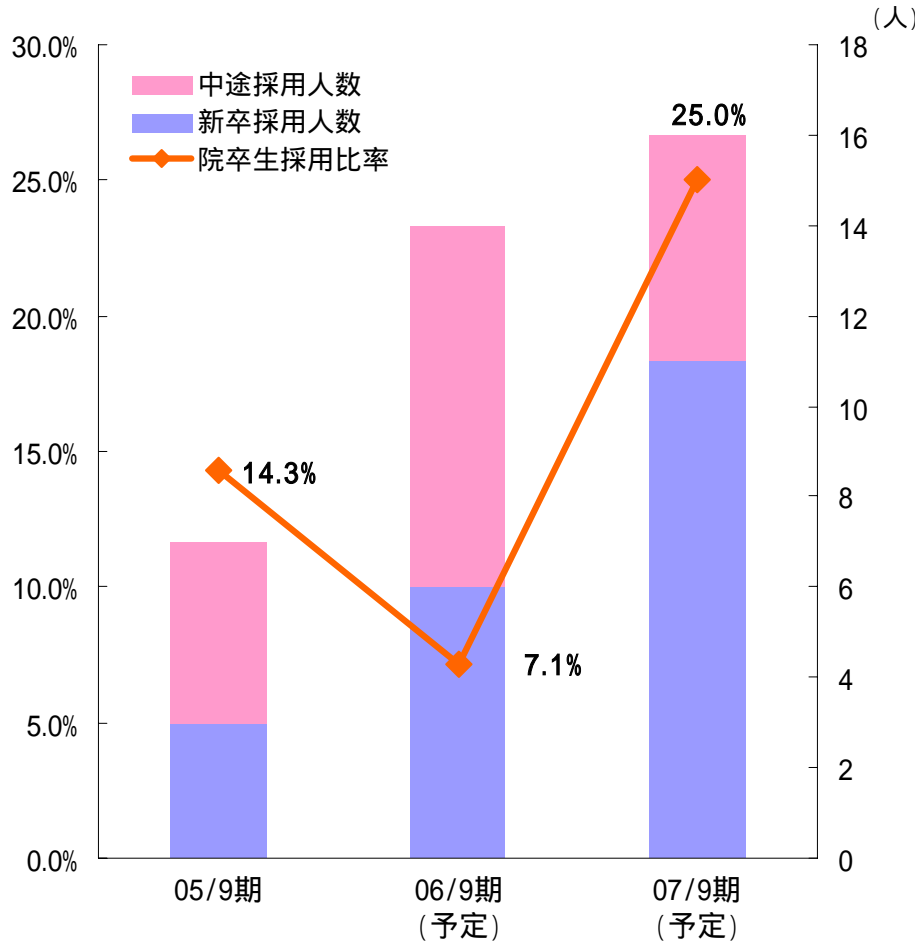
国内外研究機関等との連携

(独)産業技術総合研究所
大阪府立産業技術総合研究所
北海道立北方建築総合研究所
東京大学生産技術研究所
東京工業大学
横浜国立大学
Imperial College (英国)



高度技術開発に対応できる人員の確保

高い院卒生の採用比率



精密機器業界トップクラスの生涯給料

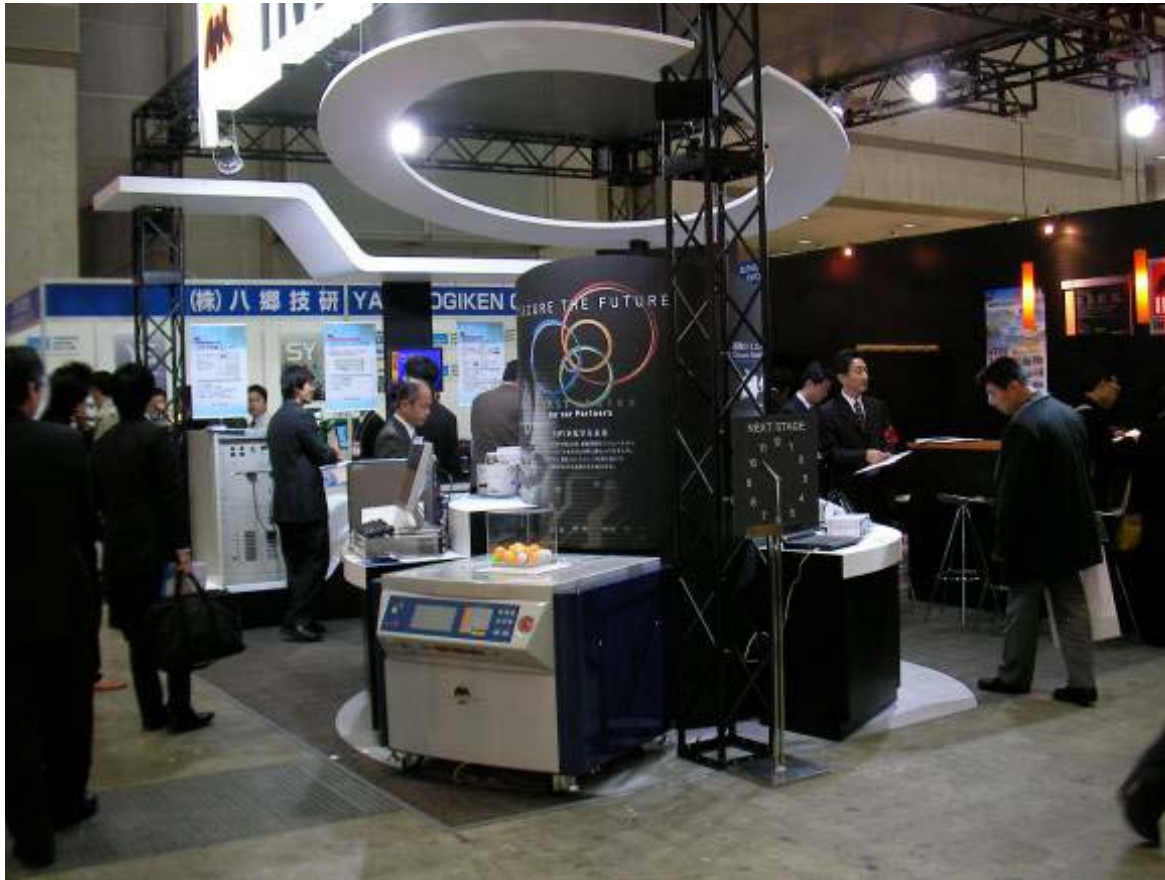
順位	社名	生涯給料 (万円)	40歳モデル年収 (万円)
1	東京精密	27,392	791
2	クボテック	27,146	784
3	HOYA	26,694	771
4	ニコン	26,180	756
5	島津製作所	25,746	744
6	松風	25,127	726
7	トプコン	25,116	726
8	セイコー	24,711	714
9	IMV	24,606	711
10	国際計測器	24,394	705
11	ブイ・テクノロジー	24,175	698
12	エー・アンド・デイ	24,120	697
13	オリンパス	23,980	693
14	テルモ	23,743	686
	業種平均 (49社)	21,129	-

出典: 週間東洋経済 2006年5月13日号

メンテナンス・テクノショー (2005年11月)



エレクトロテスト・ジャパン(2006年1月)



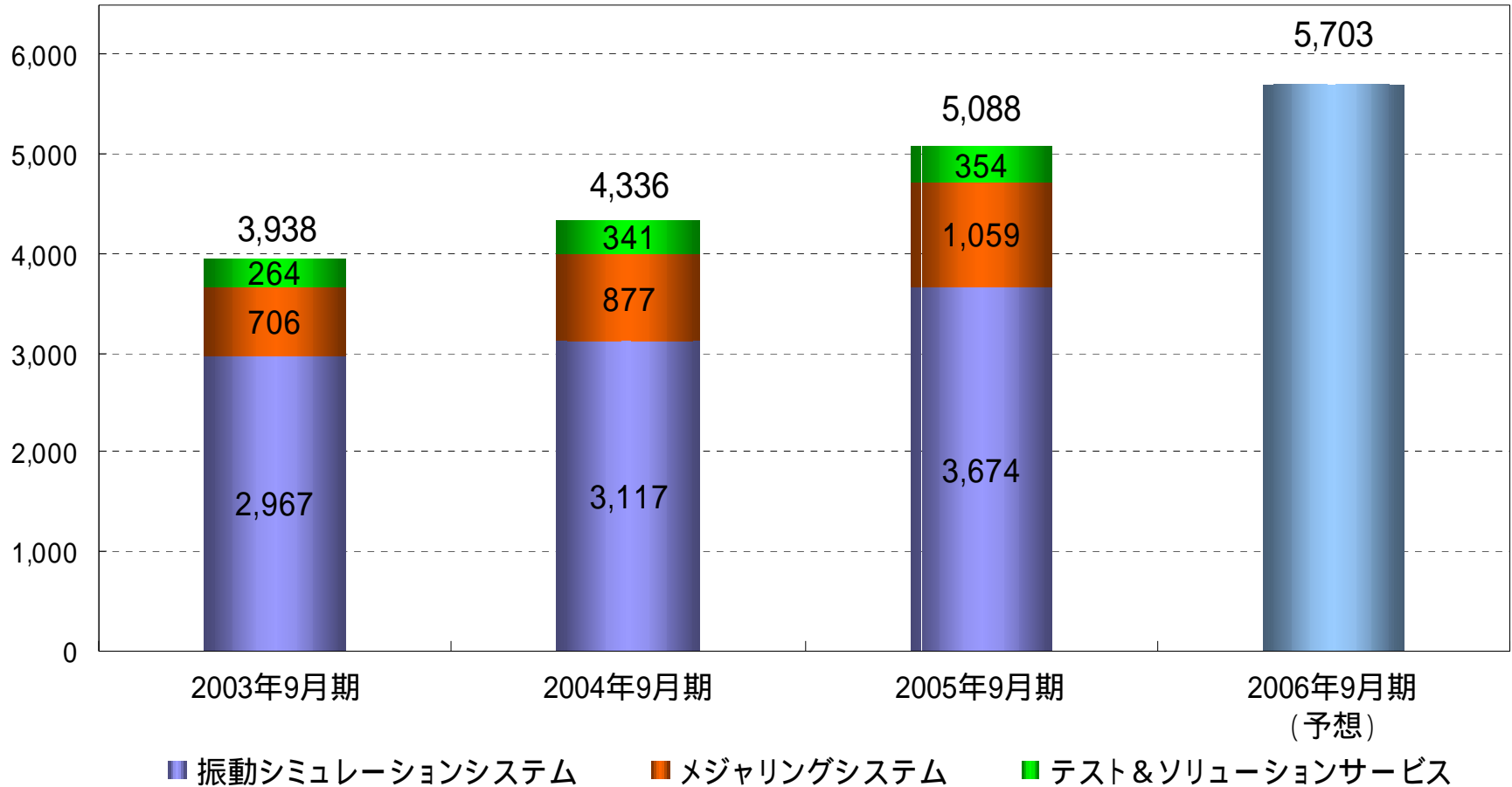
JPCA SHOW (2006年5月)



品目別売上高推移(連結)

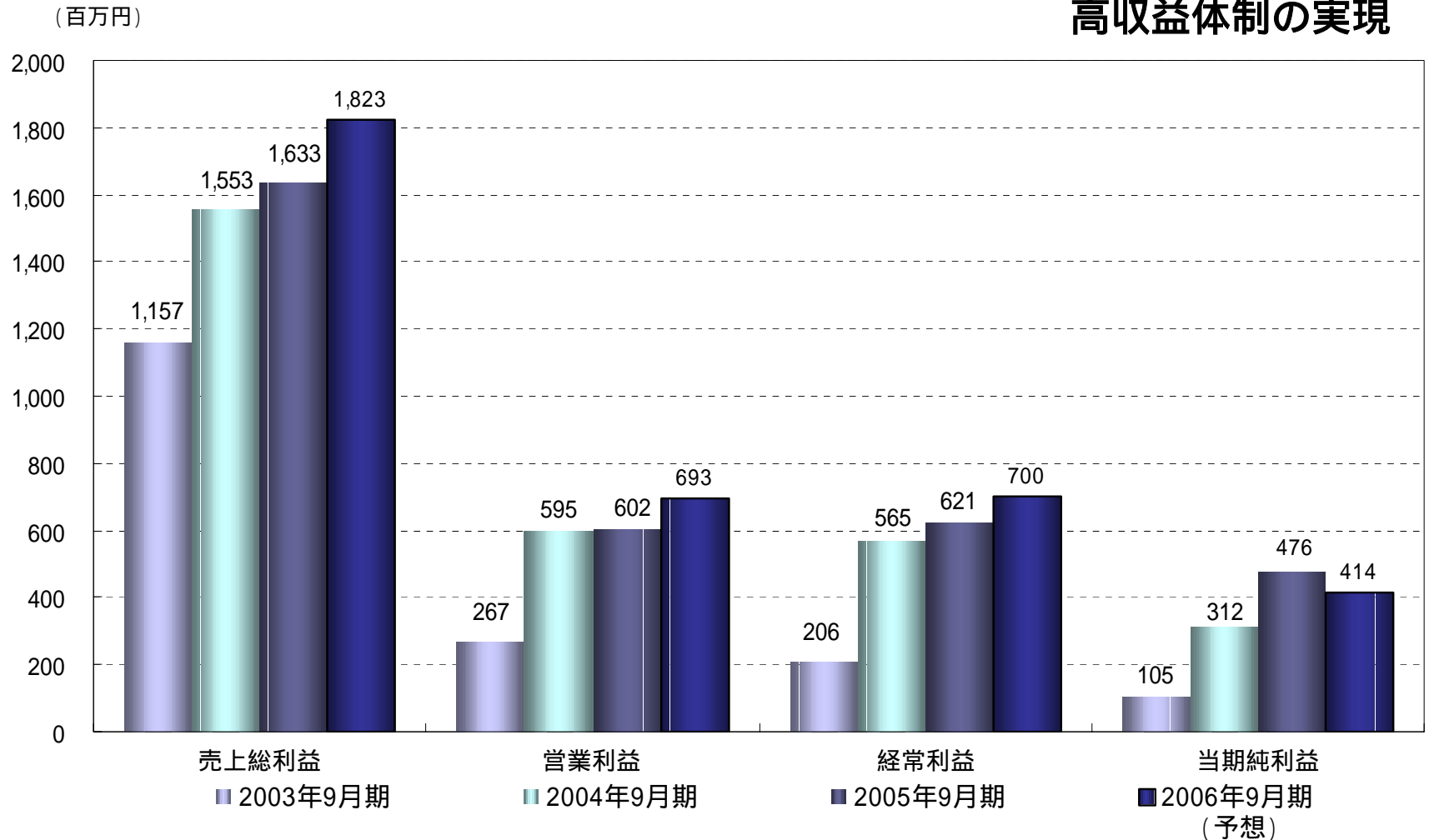
高い売上高成長率

(百万円)



段階利益推移 (連結)

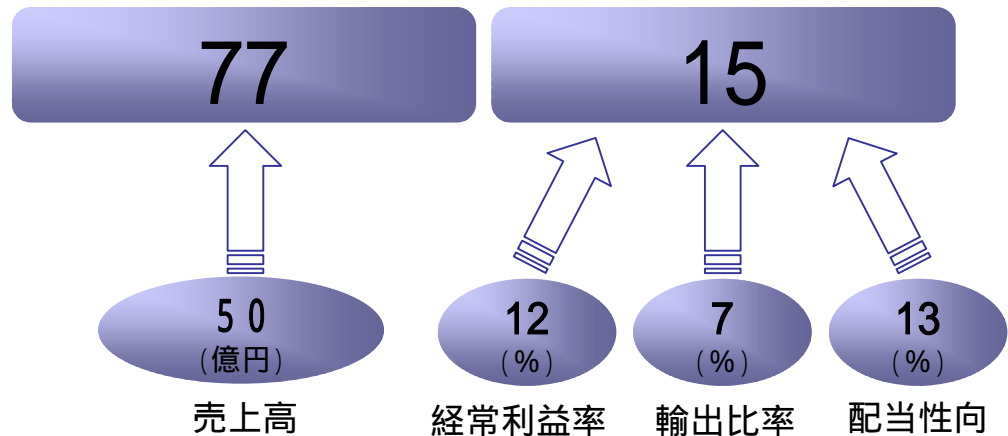
高収益体制の実現



中期事業計画「PRESTO 7715」の概要

マイルストーン 2008

売上高	77億円以上
経常利益率	15%以上
輸出比率	15%以上
配当性向	15%以上



基本戦略

企業価値と認知度の向上

分社化とグループ経営の推進

**PRESTO
7715**

株主価値の向上

経営管理機能の強化とCSRの実践

周辺事業領域の拡大と取り込み

株主還元の方針

株価の推移



配当推移

	03年9月期	04年9月期	05年9月期	06年9月期 (予想)
1株当たり配当金(円)	1.25	3.0	3.75	4.0

本資料お取扱上のご注意

本資料は当社をご理解いただくために作成されたもので、当社への投資勧誘を目的としておりません。投資に関する決定は、ご自身のご判断において行われるようお願いいたします。

本資料を作成するに当たっては正確性を期すために慎重に行っておりますが、完全性を保障するものではありません。本資料中の情報によって生じた障害や損害については、当社は一切責任を負いません。

本資料中の業績予想ならびに将来予測は、本資料作成時点で入手可能な情報に基づき当社が判断したものであり、潜在的なリスクや不確実性が含まれています。そのため、事業環境の変化等の様々な要因により、実際の業績は言及または記述されている将来見通しとは大きく異なる結果となることをご承知おきください。